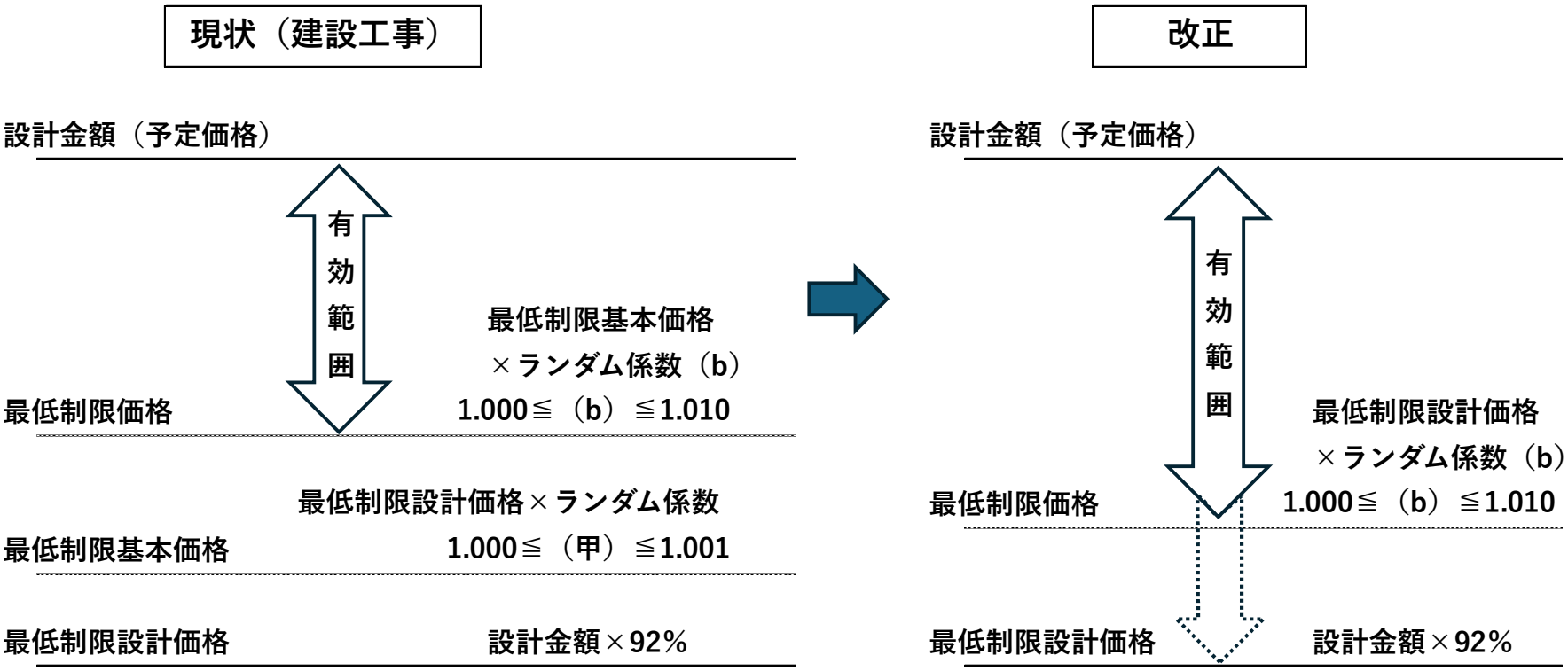
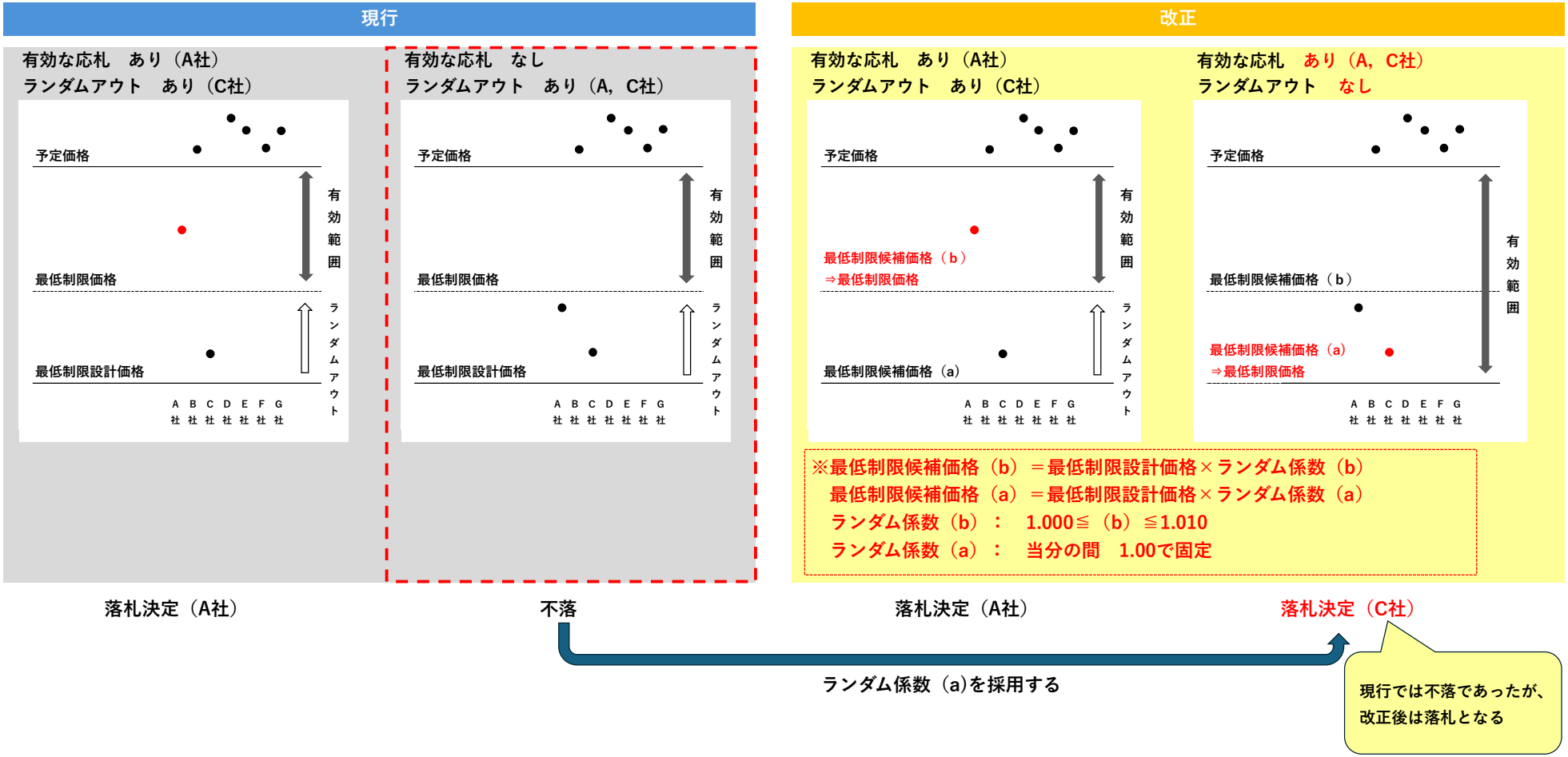
①事前ランダム化の廃止

事前ランダム化及び係数を乗じた最低制限基本価格を廃止する。



※有効範囲の点線部は、②の見直しによるもの

②最低制限価格の決定方法の見直し

ランダム係数を２つ設定する。（通常のランダム係数（ｂ）とランダム係数（a）１．０）

最低制限価格は、最低制限候補価格（b）とする。ただし、予定価格以下、最低制限候補価格(b)以上の範囲に入札者が存在しない場合において、最低制限候補価格(b)未満、最低制限候補価格(a)以上の範囲に入札者が存在するときは、最低制限候補価格(a)を最低制限価格とする。